

フォー

～（女性建築士の輪）～

奈良県建築士会 女性委員会
2009年 6月号
第59号



新美南吉記念館
愛知県半田市岩滑

目次

■新年度委員長挨拶 ・ 平成 21 年度女性委員会活動方針	安田 千鶴代	1 ページ
■最近の仕事から～カラーと照明にこだわって～	岡田 伸子	3 ページ
■研修に参加して 知多半島建物見学ツアーに参加して	青木 順子	5 ページ
■シックハウスセミナー	山本 規子	6 ページ
■今後の事業予定		7 ページ

平成 21 年

新年度委員長挨拶

女性委員会委員長 安田千鶴代

山の木々も若葉の頃と成り柔らかな稜線を描く気持の良い季節となり会員各位に於かれましては益々御活躍の事と存じ上げます。

平成 20 年度に前菘原委員長より女性委員長を引き継ぎ如何ほどの事が出来たか反省の 1 年でした。

平成 20 年度は、部会活動を見直すべく一時停止し再考してまいりましたが平成 21 年度から部会活動を

【UD 部会】【茶室研究部会】【見学・勉強部会】として再開いたします。

会員の皆様には、各部会に参加頂き委員会活性化と会員相互の情報の場として大いに活用していただきたいと思ひます。

部会参加に付きましては、別添折込用紙に参加希望部会にチェック頂き事務局へ FAX 返送御願ひします。

女性委員会発足当時から社会情勢は大きく変り女性委員会自体の存続が問われる昨今、会員からの御意見を頂き委員会の活性化を図り如何にあるべきか議論し建築士の地位向上に努めていきたいと思ひます。

平成 21 年度 女性委員会活動方針

平成 21 年度 第 1 回女性委員会会議報告

日時・・・平成 21 年 4 月 24 日 10:00～12:00

場所・・・士会会館 1 階会議室

参加委員数・・・14 人

- 議題
- (1) 平成 20 年度活動報告
 - (2) 平成 20 年度会計報告
 - (3) 平成 21 年度事業計画
 - (4) 平成 21 年度会計案
 - (5) その他



議題 (3) 平成 21 年度行事及び事業計画

- 出雲路の春を訪ねて (建物見学) 【CPD6 単位】

詳細は、士会奈良 5 月号折込みチラシ参照

平成 21 年度 6 月 20 日 (土) ～6 月 21 日 (日)

女性委員会企画の事業です。

参考：平成 20 年度信濃路見学

30 人参加 (女性委員会員 10 人)

女性委員会員の多数の参加御願ひします。

- 全国女性建築士連絡協議会 in 長野県大会

【開会式】・【基調講演】・【パネルディスカッション】

期日：平成 21 年 7 月 17 日 (金) 【CPD5 単位】

場所：若里市民文化ホール (長野市若里)

時間：12:30～17:45

【分科会】・【全体会】

期日：平成 21 年 7 月 18 日 (土) 【CPD3 単位】

会場：長野市生涯学習センター (長野市鶴賀門御所)

時間 9:10～12:30

*参加希望の会員は、事務局まで申し込み下さい。
追って資料をお送りします。

【懇親会】

期日：平成 21 年 7 月 17 日 (金)

会場：メルパルク長野

時間 19:00～21:00

会費：5,000 円

【見学会】

期日：平成 21 年 7 月 18 日

見学コース及び参加費用

A. 香道体験と善光寺表参道体験コース (定員 30 名)

●お一人様 ¥3,800- (昼食・香道代込み)

★志野流の香道体験と 7 年に一度の御開帳を迎えた善光寺までの散策。

B. 遊学城下町・信州松代体験コース (定員 30 名)

●お一人様 ¥3,800- (昼食・入館料・バス代込み)

★真田十万石の城下町の魅力を体感。

C. 「小布施方式」の町並み散策コース

(定員①②合わせて 30 名)

● お一人様 ¥3,800- (昼食代・バス代込み)

① 小布施町長 市村良三氏「小布施のまちなみ研究事業」についてのお話が聞けます。

② 小布施堂[客殿]の見学をしながら

小布施堂代表取締役市村次夫氏のお話が聞けます。

注) このコースは、①②に分かれますので、お申し込みの際にFAX返信表にてどちらかをご選択下さい。尚、②は限定15名のため申し込み先着順とさせていただきます。ご了承下さい。

D. 初夏の安雲野・松本散策コース

(定員 日帰り、一泊合わせ 40 名)

●日帰りコース お一人様 ¥6,500-

(昼食・入館料・バス代込み)

● 一泊コース お一人様 ¥15,800-

(シングル1泊朝食付) * ツインは、▲¥1,000-

★安雲野の田園風景を眺めながら、アートな世界と松本の城下町をご堪能下さい。

注) 1泊コースについて、シングルに限りがあり、場合によってはツイン(相隣室)となる場合があります。また、あらかじめツインでのご宿泊を希望の方は、FAX返信表に同伴者名をご記入下さい。

□近畿女性建築士協議会合同見学会

平成 21 年 10 月 24 日(土)AM10:00～夕方

場所:滋賀県近江八幡市周辺

公演・八幡堀 水郷めぐり(昼食は船上にて近江牛のすき焼き?)かわらミュージアム等見学予定

平成 21 年度見学担当県は奈良県でしたが来年の遷都 1300 年に合わせて開催する為 次年度担当の滋賀県士会に交代を御願いし了解していただきました。平成 22 年度奈良県担当に参加を御願いする意味でも 今年度滋士会の合同見学会には奈良県女性委員会からの多数の参加を御願いします。

□日本建築士会連合会全国大会 in 山形大会

平成 21 年 10 月 16 日

・内容については、士会奈良に案内記載予定です。

□近畿建築祭 日時未定

(平成 20 年 2 月 21 日(土) 開催)

平成 21 年度担当:和歌山県

女性委員会員の近畿建築士会並びに士会連合会行事参加者が年々少なくなってきております。

本会会員数の減少も深刻な問題として危惧される昨今、建築士会全体の問題として女性委員会だけでなく建築士会全員が考え無ければいけない時期にきています。

以上の事業に委員会員の参加をお願いします。

□ 新年会 平成 22 年 1 月開催予定

午前中:見学又は勉強会

午後:懇親会(昼食)

□女性委員会主催:建物見学会 平成 22 年 2 月予定
勉強会、見学会の開催に付いては、士会奈良または、フープに掲載します。

□平成 22 年度近建女合同見学会計画案

(社)平城遷都 1300 年記念事業協会から士会にブースの出展依頼がありました。女性委員会と青年委員会のコラボ企画となります。見学案と合わせて計画を進めたいと思います。

議題 (5) 担当委員報告他

平成 21 年度 近建女担当 本保万貴子さん

平成 21 年度 フープ編集委員担当

安井ひとみさん (H20～H21)

中西 佳奈さん (H21～H22)

平成 21 年～平成 22 年

情報・広報委員会(士会奈良編集委員)

女性委員会から岩城由紀子さんが参加



最近の仕事から

(1) カラーと照明にこだわって

岡田 伸子

I邸（築40年）リフォーム・増築工事は、2年半をかけて今年4月に完成しました。市街化調整区域・敷地を新築当時よりすでに拡大・敷地面積が450㎡・2世帯同居のため増築面積大・農家証明がとれないこと等々、無理を承知で開発行為の許可申請に挑戦しました。施主はこの間もひたすら新しく生まれ変わるマイホームへの夢を追い続けます。法を守ることの重さは一向に届きません。

開発検査済証をいただきようやく改修計画に入り、まずはショールーム巡りが始まりました。最初に案内したのは高槻にある“MODELLO”、デザインと品質の高いウオリティを極めたキッチンに一同すっかり虜になりました。

施主のこだわりはカラー（ホワイト）、リビングから見える視線そして照明であることをキャッチ、計画の重要ポイントとしました。しかし、高価な上、値引き率が低く、結局は諦めて、ヤマハにオーダーとしました。ベーシックカラーはこだわりの白、清潔・純粹・神聖を連想させる白は若い女性の人気カラーのようです。大きなアイランドキッチン、すべてを収納する4.8mのワイドなシステムストッカーは真っ白な鏡面です。インテリアの色彩は一般に床、壁、天井と明度を高くします。I邸では全てが白、床はホワイトオニックス柄、壁の一部にINAX砂岩調のエコカラットで、グレーとし明度に差を持たせています。インテリアエレメントであるソファや縦ブラインドもアソートカラーで統一し、落ち着きのあるイメージを演出しました。食堂にはカリモクにオーダーした1200角のテーブル、モノトーンの中にナチュラルカラーは浮くのではと心配しましたが、白の面積が大きいいため観葉植物と共にアクセントカラーの役割を果たしてくれていると勝手に納得しています。

人間が注意深く色を見比べると、約700万～750万色を見分けることが出来るといわれています。また、色は視覚で知覚されます。視覚・触覚・聴覚・味覚の五感で人は情報を得ますが、全情報の80%は視覚によるものといわれます。視覚的デザインは明るさやシャープさ、スピード感覚などのような機能性を追及するためのデザインであり、触覚的デザインは人の心に触れる柔らかさや落ち着きといった感覚に関わっています。インテリアには配色が不調和になる場合、

テクスチャーでカバーできます。同じ色でも滑面ほど色は濃く見え、粗面になるほど白く見えます。また、明度が低いほど光沢が大きく感じられる。面積効果は知っていて失敗することが多い。大面積になると高明度・高彩度になるため、サンプルの大きさには注意が必要です。

I邸のこだわりの2つ目は、照明です。改修前の家でも処々に照明を装飾としておられ、現場では共に創造する楽しさを経験しました。照明はインテリアを機能させ、かつ魅力ある空間にする大変重要なエレメントです。しかし、照明計画は設計と実際に出来上がったものとの間にイメージのずれやギャップのあることが多い。それは空間の明るさが、単に照度の大きさだけで感じられるものでなく、壁・天井の内装材料の色やテクスチャーなど多くの要因から影響を受けるからです。照明計画では、機能的側面、美的側面、心理的側面を考慮しイメージづくりから始めます。

機能的側面は照度がポイント、I邸では、老夫婦から孫まで同居。したがって照度レベルは当然弱者に合わせ、回路を分けたり調光を加えました。ベーシックライトはすべてダウンライト、シーリングライトは使用しませんでした。

しかし既存天井高さ2400を2500に上げたため、天井のふところが無く、天井カセットエアコンや各種配管をかわしながらのダウンライトのレイアウトは容易ではありません。天井に型紙を貼りながら皆で議論しました。

美的側面は演出、暗めの廊下や階段の踊り場には壁内空間を利用してニッチを設置、ニッチライトやミストガラスの飾棚の下に光源を置いたり、本来何も無い壁に愛嬌が生まれました。

心理的側面では建築化照明を試みました。玄関収納は壁の中央に浮かび家具の下にビルトインした光は床の一部に敷き詰めた白川石を照らします。リビングやダイニングの壁際天井にスリムラインをビルトイン、壁面を柔らかく照らします。

天井が高い寝室では梁に取り付けたスポットライトが天井をライトアップします。ビルトインした光源はグレアのない間接照明で、心が癒やされる空間を演出できました。

ともかくカラー（白）と照明にこだわってリフォームは完成したわけですが、実はこだわりはこれに留まるものではなく、工事監理にかけた時間は一体どれほどに膨張したでしょうか。

時々、つい時間給を計算し苦笑することもありました・・・。

1邸のリフォーム インテリア写



キッチン



玄関収納



ユーティリティ



ダイニングルーム



若夫婦のためのベッドルーム



階段踊場のニッチ



洗面所

■ 知多半島建物見学ツアーに参加して ■

青木 順子

3月14日女性委員会主催の知多半島建物見学会に参加しました。近鉄奈良駅前を早朝7時に出発したバスが半田市・常滑市を13時間かけてめぐりコースです。総勢21名の参加でした。その日の天候は嵐のような激しい雨で「雨女はだれだあ〜」と声が上がる中、傘を手放せない見学になると覚悟しての出発でした。

見学地① 半田市「酢の里」

ミツカン半田工場は江戸時代の建築で、黒い板壁の蔵群が運河沿いに続く姿はその長い歴史とあいまってどっしりとした町並みになっています。黒い板塀と黒い瓦の建物にただひとつ白い巨大なミツカンマーク！すごいインパクトです。運河沿いの景観を大切にするため、電線やパイプは全て川底に埋設されています。ここから運河を使って全国に酢が送られた二百年前にいるような錯覚に陥るほど、そこは現代を全く感じさせない空間でした。酢作りの工程を見学する施設は明治時代の建物ですが、見学者のためのバリアフリー設備が随所に施されていました。



親睦① ランチ

5、6人ずつのテーブルの真ん中には溶岩石。そこに各自の知多黒牛と野菜がひしめきあって焼かれ、その上を会話が飛び交い、賑やかなランチをいただきました。「お残しは許しません」と号令が下ったときには添え物すらも残っていませんでした。完食です。ごちそうさまでした。

見学地② 童話の森・新見南吉記念館

『ごんぎつね』で有名な童話作家、新見南吉の出身地に建て

られた記念館です。全国規模設計コンペによる建物で愛知県まちなみ建築賞を受賞しています。今年で開館15周年を迎えます。周囲には『ごんぎつね』に書かれた小高い丘の風景が広がります。この風景を残すため、麓に計画された建物（RC造、地下2階、地上1階）の大部分は地下に埋められ、高麗芝で覆い、稜線を模した屋根は、南吉が育った大正から戦前までの風景を損なうことのない外観となっています。ただその構造上、防水に配慮しつつけながらの管理になっているそうです。屋根のうねりは内部の展示室の形状にもおよび、フラット部分が少ない床でした。展示やバリアフリーの視点では使いにくい声もあるそうですが、一方で子どもはとても喜んでいるという評価が印象的でした。子供の感性を刺激する面白い建物があってもいいな、とふと思いました。



見学地③ INAXライブミュージアム

INAX創業の地・常滑にもものづくりの心を伝えるために3年前に作られた5つの建物（ものづくり工房、土・どろんこ館、陶楽工房、窯のある広場・資料館、世界のタイル博物館）からなる新しい施設です。土・どろんこ館の外壁は版築（型枠に土を詰めてそれをたたき固めて積み上げる工法）。RCの躯体を覆うように常滑の土で覆い固められた壁の上部は30cmの厚みで、その重量を支えるため傾斜をつけた下部は50cmの厚みがあるそうで、設計者の意図通り、ぐいぐいくる土の力強さを感じます。内部も壁は土壁、天井は杉板と和紙で仕上げられ、居心地のいい洞窟にいるような気分になりました。



資料館には明治大正時代の染付けされた和便器・小便器（中にはスリッパも）が展示されています。白地に映える青は四季の植物がデザインされ、日本の美術さながらです。どこかのお店に入って、こんなのがあればびっくりです。

世界のタイル館のタイルは歴史、地域をわけて展示されています。現代はシンプルなもの好まれる風潮ですが、ここでは装飾の世界に引き込まれます。「すてき」「かわいい」単純な言葉がふさわしい作品ばかりです。中でも私はイランのタイルのブルーが好きになりました。展示品だけでなく建物全体に貼パターン工夫が凝らされていました。



見学地④ 常滑焼き物散歩道

古くから焼き物で栄えた広い町に、窯や工房をめぐるコースが設定されています。くねくね小道や急な坂の途中には土管が積まれた擁壁がいっぱい。耐震や既存の石積擁壁がどーのといったレベルではない土管・土管・土管……。自己責任のもとでの自由があった時代の知恵、国内の規格が統一されていく中に残っている地域性が魅力的でした。陶器の小さなギャラリーがたくさんあって寄っては歩き観ては歩き、の散歩道でした。

出発時の嵐は徐々におさまり、午後からは晴天の中の見学となり、なんだか得した気分になった1日でした。様々な事情で週末の終日の見学会には参加しなくてもできない会員の方はたくさんおられると思います。私は最近ようやく参加できるようになって、このような勉強の機会を与えてもらえることにも感謝しています。限られた時間の中に存分な見学をぎゅっと詰めて企画して下さいありがとうございました。

平成 21 年 3 月 5 日

★シックハウス

～建築士として知っておかなければいけないことを企画、参加して
山本 規子

ユニバーサルデザイン（以降UD）勉強会では、昨年度より小学校建築のUDについて勉強してきました。この活動の一環として、アレルギー専門医の吹角隆之先生を講師に迎え、シックハウスについての講演会を開かせていただきました。

この講演会は、3年ほど前、化学物質過敏症（以降CS）患者の会が主催された講演会に参加したときから、いつか建築士の皆さんに是非聞いていただきたいと考えていたものです。患者さんの話の中には、学校の体育館で子供さんといっしょにワックスを塗るお手伝いをして、いきなり2人ともCSを発症してしまったという内容のものがありました。別に特別に体質が弱かったわけではなく、普通に生活をおくっていた人が、電車の中では化粧のにおいから逃げ、短期的に記憶がなくなり、講演会の開かれていた3時間ほどの間に、何度も気分が悪くなり退室しなくてはならないほどの身体になってしまうのです。私は、食物アレルギー、花粉症は身近なもの感じていましたが、シックハウスは生来の体質か、よほど有害な物質に曝されてしまわないと発症しないと思っていました。これが、大変な間違いだと知ったわけです。

今回の講演の中で、分かりやすかった内容のひとつが、CSの発症を風呂桶にたとえたはなしでした。「人はだれでも、それぞれの大きさの風呂桶（化学物質がたまっていく容器）があり、その大きさは、体質や年齢によって違います。

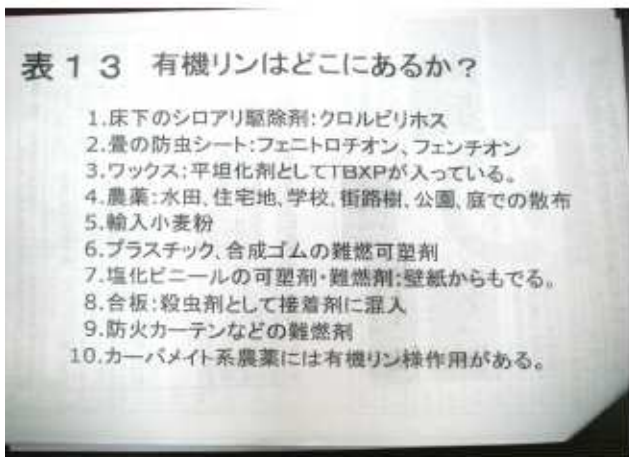
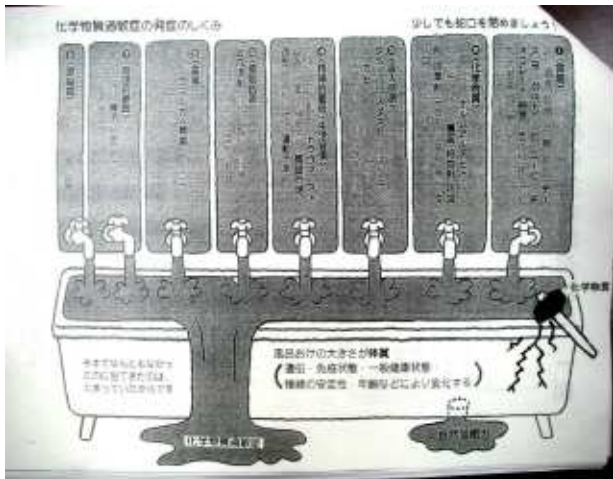
また、風呂桶ですから、排水口もついていて、この大きさも体の浄化能力の差によって変わってきます。ここに化学物質（有機リン）が溜まっていくのです。溢れてしまうと、その人はCSになってしまうのです。たとえ溢れるほど溜まっていなくても、強い刺激によってヒビが入った場合発症してしまいます。」つまり、だれでもCSになる可能性があるということです。資料には、風呂桶に注がれる蛇口がいくつも描かれていましたが、そのひとつが建築材料でした。

合板、塗料、壁紙などなど、さまざまなものに、有機リンが含まれています。発症の危険性は、基準法を守っているだけではとても追いつかないほど、私たちの仕事と密接に関係してい

るのです。

人ごとではありません。吹角先生のお話では、建築関係の患者さんもたくさんおられるそうです。有機リンを多く含んだ建築材料、それも新しく、発散の多い時期や、解体でほこりといっしょに舞い上がる現場に足を運ぶわけですから。

もし、施主がCSの患者さんであれば、だれでも材料を吟味し、細心の注意をはらって建てさせていただくでしょう。もう一步進めて、健康な方が健康でいられるよう、より安全な住まいを提供するためにも、私たちは、正しい知識をもつ事が必要だと感じました。



～平成21年度の事業予定～

- 6月20日(土)～6月21日(日)
松江・出雲路建築見学ツアー
(女性委員会・教育事業・青年委員会共催)
- 7月17日(金)～7月18日(土)
平成21年度全国女性建築士連絡協議会 in 長野
- 7月5日(日)
2級建築士 学科試験
- 7月26日(日)
1級・木造建築士 学科試験
- 8月25日(火)
定期講習会(平成21年第2回目)
春日野荘 6/1～受付
- 平成21年度構造設計一級建築士講習
6/1～6/26 配布
- 平成21年度設備設計一級建築士講習
6/1～6/26 配布
- 10月24日(土)
近建女合同見学会 近江八幡水郷めぐり
(滋賀県担当)

編集後記
今年度のフープは安井と中西で担当させていただきます。
部会も再開となり、部会便り等皆様にお伝えする内容を充実させていきたいと思ひます。
一年間、どうぞよろしくお願ひします。
また、今回女性委員会の和をより有効に活用していく為のアンケートも添付しています。
一人でも多くのご意見聞かせていただけるよう、ご協力お願ひします。
(安井・中西)

